

第150号

<編集・発行>



八多ふれあいの
まちづくり協議会
TEL 078-982-0514

ふれまちハタ

「八多っ子」の年末お楽しみ



12月25日（火）は天候にも恵まれ「八多っ子」にとって大きなお楽しみ行事の「もちつき」「クリスマス会」がありました。八多小学生は2学期の終業式を終えて11時にふれあいセンターへ。まずは5年生が杵と臼で慣れないもちつき体験、大人の助けを借りて何とか無事終了。その後はお待ちかねのきなこ餅・雑煮・ぜんざいと3種類のお餅をおなかいっぱいいただきました。最初の1時間はおかわり続出で長い列が。八多小学生が食べ終わったら後は12時頃から八多中学生が来場、多少遠慮気味に食べてきました。

午後は八多小学生対象の児童館の「クリスマス会」。ふれあいセンターのホールで人形劇やハンドベル演奏・ダンスなどを楽しみました。最後はサンタさんからクリスマスプレゼントト。「八多っ子」にとって最高の一日になりました。

12月25日（火）は天候にも恵まれ「八多っ子」にとって大きなお楽しみ行事の「もちつき」「クリスマス会」がありました。八多小学生は2学期の終業式を終えて11時にふれあいセンターへ。まずは5年生が杵と臼で慣れないもちつき体験、大人の助けを借りて何とか無事終了。その後はお待ちかねのきなこ餅・雑煮・ぜんざいと3種類のお餅をおなかいっぱいいただきました。最初の1時間はおかわり続出で長い列が。八多小学生が食べ終わったら後は12時頃から八多中学生が来場、多少遠慮気味に食べてきました。

午後は八多小学生対象の児童館の「クリスマス会」。ふれあいセンターのホールで人形劇やハンドベル演奏・ダンスなどを楽しみました。最後はサンタさんからクリスマスプレゼントト。「八多っ子」にとって最高の一日になりました。

12月25日（火）は天候にも恵まれ「八多っ子」にとって大きなお楽しみ行事の「もちつき」「クリスマス会」がありました。八多小学生は2学期の終業式を終えて11時にふれあいセンターへ。まずは5年生が杵と臼で慣れないもちつき体験、大人の助けを借りて何とか無事終了。その後はお待ちかねのきなこ餅・雑煮・ぜんざいと3種類のお餅をおなかいっぱいいただきました。最初の1時間はおかわり続出で長い列が。八多小学生が食べ終わったら後は12時頃から八多中学生が来場、多少遠慮気味に食べてきました。



神戸市教育委員会 との話し合い

八多小学校中学校の 指定外通学の見直しについて

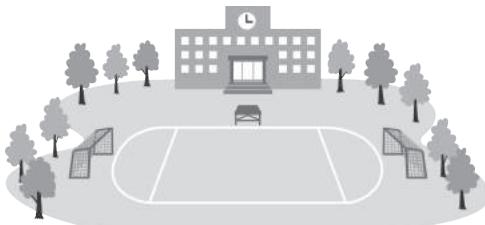
要望

八多町の少子化問題で八多小中学で何度も神戸市教育委員会と話してきました。

昨年10月22日(月)に北神中央ビルで行われた平成30年度住民自治組織代表者と区長との懇談会(北神地域)での要望と回答は下記の通りです。

それを受けて昨年末の12月21日(金)八多ふれあいセンターで活性協の中心メンバーと教育委員会の江東・眞鍋・山本の3係長とで話し合いを持ちました。いろいろな意見が出て、教育委員会の考え方を聞かせていただきました。学校はまちづくりの一つの核であることは共通認識できました。今後は北神支所のまちづくり課も入っていただき八多町のコミュニティのあり方を話したいと思います。

八多町の少子化問題で八多小中学で何度も神戸市教育委員会と話してきました。



回答

逆のケース(鹿の子台小学校から八多小学校への希望者)は認められていませんので、八多小中学校の児童生徒数は減り続ける一方です。遠距離通学児童の交通費が全額補助となつた今年は、指定外通学の利便性の項目の見直しをお願いします。

また、八多学園の特色である幼小中学校一貫教育の特殊性に魅力を感じた町外からの入学希望者に対しても、入学許可を認めていただけるよう要望いたします。

(八多町自治協議会)

本来指定校に行くべき中地区では、半数以上が不動産業者の住宅斡旋パンフレットで指定外通学可能と明記されて、鹿の子台小学校へ通学しています。

制度の見直しについては、児童生徒の負担や神戸市全体への影響等を考慮する必要があることから、慎重に検討する必要があると考えておりますので、ご理解いただきますようお願いします。

また、校区外からの入学希望者に対する入学許可については、現行制度において「小規模特認校による入学許可」がこれに該当します。神戸市においてはこれまで、2校を小規模特認校に指定しておりますが、指定にあたっては十分な検討が必要であると考えております。

(教育委員会事務局)

「はたっこバス」の 車内広告について

現行制度においては、指定学校までの通学距離が、小学校で片道2km以上、中学校で片道3km以上で、指定学校より隣接学校への通学の負担が少ない場合には、ご指摘のとおり「通学の利便性による理由」により、指定学校の変更を認めております。

制度の見直しについては、児童生徒の負担や神戸市全体への影響等を考慮する必要があることから、慎重に検討する必要があると考えておりますので、ご理解いただきますようお願いします。

また、校区外からの入学希望者に対する入学許可については、現行制度において「小規模特認校による入学許可」がこれに該当します。神戸市においてはこれまで、2校を小規模特認校に指定しておりますが、指定にあたっては十分な検討が必要であると考えております。

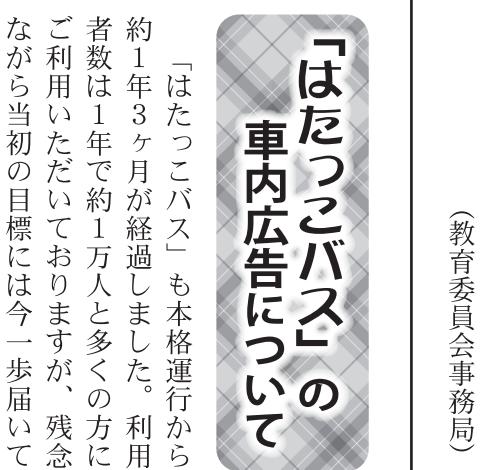
一方で、相当な理由がある場合は、指定学校以外の学校への就学を認めており、指定学校及び希望学校の両方の校長の承認後、区役所において手続きを行っております。

○ 安場建設株式会社
○ ウイ塗装株式会社
○ 八多保育園

○ 岩田歯科
○ しわ歯科クリニック
○ たかた内科クリニック
○ 悠遊グループ
○ なかじま耳鼻いんこう科
○ いちご野薬局
○ 八多神社
○ ヘレン編集室
○ 工コール・リラ
○ 介護タクシーしばはら

おりません。運行維持のための安定収入を確保するため、平成31年1月から車内広告を募集しましたところ、左記の13の事業者様から協賛をいただきました。ありがとうございます。なお、掲載期間は6ヶ月単位。継続は可能です。(順不同)

※広告に協賛いただける事業者様は八多連絡所までお電話ください。 ☎(078) 982-0002



西日本豪雨、柳谷地区の避難指示が一部解除

昨年末に発表された平成30年度の漢字が「災」でしたが、昨年は大雨や台風による災害が本当に多かった年でした。八多町でもたくさんの被害が出ましたが、昨年7月の西日本豪雨から半年。土砂崩れの危険性が高まった影響で出されていた柳谷地区の4所帯への避難指示が昨年末の12月19日に一部（3所帯）解除されました。のり面の補強工事が完了したため。水道・電気などのライフラインも復旧して避難されていた家族もようやく順次自宅に帰られる予定です。

なお、残りの1所帯は避難指示が継続中。八王子神社の山が動いているため、兵庫県がボーリングなどの調査を実施しました。兵庫県神戸土木事務所に問い合わせたところ、現在どのように復旧するか検討中。工事は平成31年度の予算で行う予定で、最低半年はかかるとのことです。

災害にそなえ防災の取り組みが地域主体で進められています。八多町でも防災対策を早急に考えねばなりません。ご協力よろしくお願いします。



八多町人口統計

（平成30年11月30日）

地区名	世帯数 (戸)	男 (人)	女 (人)	合計 (人)	14歳以下(人) 少子化率(%)	65歳以上(人) 高齢化率(%)
中	610	631	642	1,273	263 20.7	223 17.5
下小名田	79	84	90	174	16 9.2	52 29.9
上小名田	87	112	106	218	15 6.9	82 37.6
吉尾	159	175	174	349	20 5.7	124 35.5
柳谷	76	83	107	190	11 5.8	73 38.4
附物	184	226	213	439	26 5.9	139 31.7
深谷	55	55	63	118	5 4.2	50 42.4
屏風	68	86	93	179	10 5.6	68 38.0
西畠	40	49	40	89	2 2.2	44 49.4
合計	1,358	1,501	1,528	3,029	368 12.1	855 28.2

9年間の人口変遷増減

（平成21年12月⇒平成30年11月）

地区名	世帯数 (戸)	男 (人)	女 (人)	合計 (人)	14歳以下(人) 少子化率(%)	65歳以上(人) 高齢化率(%)
中	169	185	164	349	102 3.3	67 0.6
8地区	18	△124	△185	△309	△127 △5.2	55 8.1
合計	187	61	△21	40	△25 —	122 —

★8地区 ●少子化率 11.2% ⇒ 6.0% △5.2%

●高齢化率 27.9% ⇒ 36.0% 8.1%

●合計人数
2,065人 ⇒ 1,756人

◎14歳以下 232人 ⇒ 105人
△127

◎65歳以上 577人 ⇒ 632人
55

平成30年度 防災資機材整備助成

— 八多防災福祉コミュニティにテント —

神戸市消防局に平成30年度の防災資機材整備でテントの購入を申請していたところ、採択通知が来ました。早速テントを注文し、消防団の夏期訓練や地域防災訓練などで使用させていただく予定です。

昨年度の資機材庫に続いての採択、ありがとうございました。

八多防災福祉コミュニティ

いよいよ4月に待望の北神区役所がスタートします。一つの区に2つの区役所は全国初だそうで期待が高まっています。北区は広く鈴蘭台の北区役所に北神から行くのは時間も交通費も大きな負担でした。北神支所ができてずいぶん便利になりましたが、更に北神区役所になり本当にありがたいことです。



北図書館も4月下旬にはエコール・リラ（4階）に移転して更に充実するようです。

北神の農村地帯が神戸市に合併して60年以上。先人が目指した神戸市との合併によるすばらしい未来の夢を受け継いで、今後は役所・住民が一体となつて魅力あるまちづくりに取り組まなければなりません。少子化や交通問題など課題も多くあります。みんなで力を合わせて頑張りましょう。

年末最後の伝統行事

「しめ縄」づくり

12月26日（水）は八多の子ども達を対象にした年末恒例のしめ縄づくり。午前10時には八多小学生ら子ども達約50名、付き添いの保護者・教員等が参加しました。6班に別れ、八多明寿会のベテラン講師6名による丁寧な指導で約1時間で立派なしめ縄の出来上がり。八多中学校の中村校長・福井教頭も参加され、初体験に苦労しながら頑張っておられました。出来上がった作品を手に記念撮影、最後に雑煮をいただき解散しました。この頃、八多町でも伝統行事がだんだん少なくなっていましたが、子どもの頃に体験させることは意味があると思います。いつまでも続けたい行事です。

明寿会のみなさんお世話になりました。ありがとうございました。



編集後記

いよいよ平成も4月で終わり5月からは新元号に。八多町でも最大の課題は少子高齢化問題です。若者に魅力あるまちづくりに取り組まなければなりません。4月には北神区役所も誕生し、北神地域にとっては追い風になるはずです。役所の力もお借りして、住民が一体となって課題に正面から向き合い、みんなで一緒にがんばりましょう。今年もよろしくお願ひします。

北神区役所 4月にオープン

*八多町善意銀行にご芳志をいただいた方々道場 北神仏教会様 平成30年度托鉢淨財

ありがとうございました

すくすく広場にぎわう

最近、八多ふれあいセンターで開催されている「すくすく広場」が大人気です。昨年12月18日（火）のクリスマス会はなんと32組の親子が来られました。広いふれあいセンターのホールもちびっ子でいっぱい。指導者も大忙し、おもちゃなども不足してしまう状態でした。八多町だけではなく近隣の藤原台・鹿の子台・上津台などから参加される親子が増えました。八多町では子どもの姿を見かけることも減ってきましたが、近隣にはこんなにたくさんの子ども達がいるんですね。

ちびっ子達は思いっきり遊んだ後はお待ちかねのサンタさんの登場。中には泣き出す子もいましたが、それにクリスマスプレゼントをもらってご機嫌。元気に帰っていました。



PPバンドで小物づくり体験

「はたっこバス」2月のイベント

重い荷物を梱包する時に、段ボール箱をとめる荷造り用のPPバンド。ホームセンターでPPバンドを使った小さなかごなどが売られていて大人気です。

「はたっこバス」2月のイベントはPPバンドを使ったかわいい小物づくり体験。作り方の基本を学び、あなたも自分のオリジナル製品作りにチャレンジしてみてはいかがですか？ 大勢の参加を待っています。

◆日 時 平成31年2月19日（火）

行き 岡場駅発(13:25)

→ふれあいセンター着(13:40)

帰り ふれあいセンター発(15:34)

→岡場駅着(15:52)

◆場 所 八多ふれあいセンター

◆定 員 20人

◆参加費 500円(材料費を含む)

◆申込先 八多連絡所 ☎(078)982-0002

地元新鮮野菜
の直売
もあります



八多町自治協議会・八多ふれあいのまちづくり協議会